

## 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成 30 年度・第 4 回）議事概要

日 時 平成 30 年 7 月 11 日（水）14：00～16：00

場 所 市役所 3 階 3-3 会議室

出席者 まちづくり協議会 代表 18 人、代理 1 人（欠席 1 人）  
市民交流部 古家部長、上田室長、新城課長  
市民協働推進課 吉岡課長、山田係長 他  
教育委員会学校教育部 羽田室長  
学校教育課 神原副課長  
健康福祉部地域福祉課 守川課長、新谷係長  
関西総合研究所 宮本 他  
OM環境計画研究所 大森 他  
宝塚NPOセンター 馬越  
傍聴 16 人

### 議事概要（要旨）

- 1 平成 30 年度まちづくり協議会代表者交流会の活動（ワークショップ）について  
座長・副座長より、平成 30 年度まちづくり協議会代表者交流会の活動（ワークショップ）について、配布資料に基づき、説明を行った後、意見交換を実施した。

#### 【決定事項】

- ・実施方式は、3 つのテーマ案を全て実施し、参加者は希望するテーマに参加する。
- ・実施日時は、平成 30 年 12 月 12 日（水）14～16 時。
- ・実施場所は、市役所 3 階 大会議室。
- ・参加者は、各まちづくり協議会から 2 名程度で、代表者以外でも可とする。

- 2 宝塚コミュニティ・スクールについて  
学校教育課より、配布資料に基づき、モデル校の取組状況及びコミュニティ・スクール研修会について説明を行った。

#### 【意見の概要】

- ・構成メンバーについてはどのように決めるのか。  
⇒各学校・校長先生で決めていただく。

- 3 地域ごとのまちづくり計画の見直しについて

#### (1) 取組状況・予定の報告

##### 【すみれ】

- ・6 月 22 日にプロジェクト会議を実施。いろいろな世代にアンケートを取ることを決定。8 月 21 日にアンケートの様式を検討することまで決まっている。

##### 【安倉】

- ・現計画の確認等は終了。子どもの意見も取り入れてまちづくり計画を作っていこうと考えている。

##### 【中山台】

- ・7 月 20 日に第 1 回の見直し会議を実施することが決定。25 名前後の会議となる。次回代表者交流会で方向性についての報告ができると考えている。

##### 【ゆずり葉】

- ・4 段階で考えている。まず、現計画の進捗状況チェックリストを仕上げる。2 つ目は、広報誌で意見を求めている。3 つ目は、実行委員会で 8 月にまとめる。最終的には、

見直しガイドラインで統一フォーマットに落とし込もうと考えている。

**【一小】**

- ・アンケート調査をする前に自治会組織の評議会を開いて、ある程度まちづくり計画を浸透させた上でアンケートを取る事となった。7月28日に評議会を開いて、9月末にアンケートの最終まとめを計画している。

**【売布】**

- ・今年一年の目標としては、夏祭り等のイベントで来た大人から子どもまでにアンケートを取る。
- ・まち協と自治会長会との橋渡しをしていただく人を設置する体制を取っていきたいと考えている。

**【すえなり】**

- ・2020年3月までを1期と2期に分け、1期については、2019年3月までに意見聴取と現計画についての進捗チェックを行う。2期については、来年度4月から12月の間で計画をまとめあげる。その後、約3か月間で計画について意見聴取する予定。

**【宝小】**

- ・自治会の代表、まちづくり協議会の専門部から合計21名の構成でワークショップを立ち上げた。6月30日に第1回ワークショップを開催。毎月実施予定。第2回は7月28日(土)。

**【小浜】**

- ・現計画の確認はほとんど終了。これからについて話し合っている。校区を4つに分けて、それぞれに出ていき、皆様の声を聴かせていただこうとしている。
- ・自治会長には、「役員や班長等に呼びかけ考える会を開催する」、「まち協の考える会に参加して意見を述べる」、「考える会は開催しないが役員や班長等から意見を集める」の3つの中から1つを選択してもらい意見をまとめていく予定。

**【山本山手】**

- ・今年度は、どんな小さな意見も集めるということを考えている。2つの柱を考えている。1つ目は、自治会の会長とコミュニティの本部が2か月に1回会合を開き、自治会員の意見を集める。2つ目は、月1回の運営委員会で広く意見を集める。また、メール等様々なツールを使って意見を集める予定。

**【西谷】**

- ・現計画は5つの分科会で検討して、7月中に全体をまとめていく。下半期は、今後に向かったの取り組みをしていく。
- ・一昨年に全市民対象のアンケートを実施済み。これに基づいて、一昨年からの西谷のビジョンづくりを検討中。このビジョンに基づきながら進めていきたい。

**【ひばり】**

- ・6月30日に第1回の見直し会議を実施。現計画の見直しを早急に実施する。見直し会議の前回出席メンバーに新しい計画について考えてくるよう指示しているので、これを基にまとめ、その後、各自治会へ出してみようと考えている。
- ・40~60代の方の意見をいただきたいと考えている。
- ・第1回は8月4日(土)。

**【美座】**

- ・毎月第3土曜日に役員会を実施しているが、その日に別途時間を取って見直し会議を行っている。それとは別に、年3~4回、地域の活動団体が広く参加してもらうネットワーク会議で広く意見を聞いてまとめていく予定。
- ・水害の際、どこに避難すればいいのか、地域包括支援システムについてどういうふうに関わっていくか、見守りをいかに広げるかについて話し合っていきたい。

**【高司】**

- ・今まで以上に年代を超えて意見を聞いていくよう進行中である。

**【仁川】**

- ・基本目標をどうするか及びまちの現状をどう把握するかを考えている。10月を目処に

ある程度案をまとめて取り組んでいきたい。

【良元】

- ・全体のスケジュール、良元らしさとは何かという点を決めていく。

【光明】

- ・役員会の中で議論をしようとするが無理があるため、検討委員会を第一水曜日の 19 時～実施すること及び同委員会の 10 名程度のメンバーを決定した。

【長尾】

- ・8月6日（月）19時～第1回の見直し会議を開催予定。15名程度のメンバー。

【末広】

- ・第1回の見直し会議は終了。第2回は7月14日（土）。
  - ・意見を聴くためには、どういう分野の意見をどのような方法で聴くかを整理する必要があるため、この整理からやっていく。
- (2) 計画見直しガイドラインについて  
市民協働推進課より、「まちづくり計画見直しガイドライン」完成の報告及び必要部数を配布する旨の周知を行った。

4 まちづくり協議会代表者交流会の議事概要の公表について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、今後の議事概要の取扱いについて説明を行い、次のように決定された。

【決定事項】

- ・議事概要について以下の手順の取扱いとする
  - (1)市民協働推進課にて議事概要を作成
  - (2)各代表者への代表者交流会開催通知発送時に、前回分の議事概要(案)を同封して発送
  - (3)各代表者において、議事概要の内容を確認
  - (4)代表者交流会において、承認又は修正
  - (5)宝塚市ホームページで議事概要を公開

5 地域での会議の進め方等に関する研修について

地域福祉課より、配布資料に基づき、同研修について説明を行った。

【意見の概要】

- ・なぜ地域福祉課がするのか。  
⇒エイジフレンドリーシティの推進との関係があるため。
- ・研修の実施について委託業者に任せっきりでよいのか。市役所職員も研修スキルを学んでほしい。

6 市民協働推進課からのお知らせ

下記(1)～(9)について、資料を用いるなどして周知した。

(1) FM宝塚出演予定

平成30年7月15日（日）宝塚小学校区まちづくり協議会

平成30年7月25日（水）宝塚市美座地域まちづくり協議会

(2) まちづくり協議会補助金の補助対象経費について

代表者交流会出席のための旅費について、補助対象経費であることを説明した。

(3) 平成30年度宝塚市きずなの家事業の募集について

(4) 平成30年度宝塚市きずなづくり推進事業補助金（地域密着型）の募集について

(5) 市民と市長のテーブルトークについて

(6) 広報たからづか8月号について

(7) 個人情報保護法の改正に伴う対応について

(8) 宝塚サマーフェスタ2018花火打上演出について

(9) 講座の案内について（宝塚NPOセンター）

7 その他

- ・わかりやすい財政学習会のご案内について
- ・大阪北部地震について

8 今後の日程

次回日時：平成30年9月12日（水）14：00～16：00

場 所：市役所3階 3-3会議室